

●9月のマンスリーサロン／会員によるパネルディスカッション

“人財り”を語る



パネラー

米田博司 藤金ヤスコ 中田泰次

コーディネイター

荒津正美

9月16日のマンスリーサロンは“人財り”をテーマにパネルディスカッションが、勤労市民会館に於て開かれた。会員の米田さん、藤金さん、中田さんは次のように語ってくれた。

●米田博司〈神戸市立心身障害福祉センター〉
私共のように人財の対象になる人財りをしている者は、①対象者レベルを合わす②できることをさせ、できないことはさせない③環境を整備する④本能力から物を考える、の4点を常に心掛けています。

●藤金ヤスコ〈スタジオ101〉

リーダであるべき者の人間教育が中心です。私は常に1人1人の、人間としての成熟度の高低によって、①ワンマン型②民主型③甘やかし型④放任型、に分けて指導しております。

●中田泰次〈共栄繊維株式会社〉

みなさんは“働く”という言葉の意味を知ってますか？「はたを楽にする」私はこの言葉を肝に命じて、厳しくやると同時に信頼・愛情を大事にしています。失敗を恐れずに任せてやることも、上に立つ者の仕事でしょう。

以上パネラーの、経験をお交えた話の中には、会場の方々全ての人に共通する“人財りの課題”が提案されていました。この後、コーディネイターの荒津氏による質問が10分間ほどなされ、最後に柿本会長が「今日の全般に渡るすばらしい人財りの講話で、出席者全員に何かをつかんで帰っていただければ」と述べ、今回の“会員によるパネルディスカッション”が終了した。

神戸ファッション研究所設立基金募集中

’83神戸っ子ブルーメール賞などの受賞金10万円を基に、K.F.S.では神戸の発展のため、ファッション研究所設立を目指して募金を始めました。神戸市民の皆様のご協力をお願いします。(KFS一同)

●会員ニュース

ニットブティック“あとろえふみこ”が Coop

岡本 PART II に新装オープンしました。オーナーの谷川文子さんによるオリジナルニットを始め、ブラウス・スカート・アクセサリーなども揃っており、幅広いオシャレが楽しめる店です。

あとろえふみこ

阪急岡本駅ビル2F ☎453-3936



●11月のマンスリーサロン

講師 有吉 實

(人間関係研究所所長)

“人財り” PART II

日時／11月18日(金)

PM 6:30

場所／勤労市民会館403号

協賛／神戸商工会議所

有吉先生自身による“人財り”

PART II 御期待下さい。



●11月の理事会

日時／11月4日(金)

場所／御影山本(活魚)

会費／6000円

●クリスマスパーティー

日時／12月9日(金)

場所／鳳月堂ホール／¥6,000

恒例になった K.F.S. のクリスマスパーティー今年も大いに飲み、食い、踊りましょう。御期待を。

こんにちは赤ちゃん



太田裕子ちゃん/須磨区白川台

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柵町1番18号

芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

今度、永年親しみなれた「エル・ヴィノ北野」を「エル・パンチョキタノ」と店名を改めることに相なりました。
店名が変わりましたが、スタッフやメニューはこれまで通り。今迄以上にサービス向上に務め、皆様方の御要望に答えたくがんばりますので、従来に変わらぬ御愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

奥田大二郎

神戸市中央区北野町三丁目二一四 アニルドマンション一F

エル・パンチョキタノ

電話(〇七八)二四一一三三四四

びっと・いん



★絵にかきまわって

早や10年

スタンド「かてな」が、9月6日満10周年を迎え、同店にて謝恩パーティが開かれた。

「とにかく10年間やって来られたことが嬉しくて」とマスターの嘉手納さんはついホロリ。この夜は、顔



左端がマスターの嘉手納さん

見知りがぞくぞくとお祝いにか

けつけマスターとママは応待に大童。絵に造詣の深い嘉手納さんの趣味を反映して、店の壁面には神戸の主な画家の作品がうまく飾られているが、取材時には西村功画伯の姿も見えた。多士済々な人が集まり、「祝・10周年」にフィーバーした一夜であった。

□中央区中山手通1-7-10 英健ビル1F 電話33113116

★北野に味の名所が誕生

味のセンスでは定評のある「グニー」の姉妹店が北野にオープン。トアロードを上った神戸外国倶楽部を



ゆったりとした店内

右に曲った突きあたり、林

ビルの地下にできた「グーニー北野」がそのお店。

「ゆったりとしたスペースでゆっくりと食事を楽しんでいた」ことが開店のねらい。価格も味もグニーと同じということだ。北野に新しいグルメスポットがまたひとつふえた。

□グーニー北野/中央区北野町4-9-12 電話24212562

□グーニー/中央区北長狭通3-15-2 電話32113540

★関西で初めて

アラビヤ料理店サラーム

関西圏で初めてのアラビヤ料理のレストランが、8月13日、北野町ハンター坂

の異人プラザにオープンした。オーナーは以前、船会社に勤務していたイスラエル出身のナバルスキー氏。日本に来て6年、日本人の奥

さんを迎え、趣味の料理がいつのまにかビジネスに。カサブランカからかけつけたシェフのサイモンと一緒に50余種のエキゾチックな味を提供。料理はもちろん、パンもケーキもブディングもコーヒーも本場の味

□中央区山本通2-12-11 異人プラザ2F 電話2211780
営業時間/ランチタイム11時半~12時半
ディナータイム15時半~10時
0月曜定休
ランチ¥1200 10時~24時
ディナー¥3500 14時~24時
ベジタリアンディナー¥2400
パーティールームOK



オーナーのナバルスキー夫妻(左)とシェフのサイモン

★楽しみ/花扇の食通企画

南京町のレストラン花扇では一周年を記念して「ヌーベルキユイジス」の見本のような「料理を低価格で楽しむ集い」を実施する。

□花扇/中央区元町通1-3-6 Lビル2F 電話33118911
☆期間/11月20~23日(21と22日は夜の営業)
☆営業時間/11時~21時
☆価格/15000円(税サ込み) ウィスキー、ワイン、ブランドデー付 参加自由

●神戸うまいもとドリンキング

牡蠣料理

かき十

中央区中山通4丁目11-20 電話24111775

10月から3月までが牡蠣の最も美味しいシーズン。その期間だけ営業し残りの半年はびっとと扉を閉じてしまう店が「かき十」である。

材料の牡蠣は広島や三重から直送され、新鮮そのもの。涼味あふれる「かき会席コース」やオリジナルの「鍋物コース」の他、コキール、土瓶むしなど一品料理のメニューも豊富だ。また価格は前年度並みというから、今年の秋から冬にかけて、食道楽にとっては嬉しい話題である。



かきの季節だけ店があく

□会席コース36000円/土手鍋コース38000円/宮島鍋コース38000円/11:30AM~10PM オーダーストップ9PM 無休

〃親子むすび〃

「関西テレビ」芸術祭参加作品

橋本 明／社団法人「家庭養護促進協会」事務局長▽

兵庫県下を対象に家庭を失なった子どもたちに里親を求める「愛の手運動」が始まって今年で21年めになる。

この期間に神戸新聞の里子を紹介している「あなたの愛の手を」のコーナーと、ラジオ関西の「里親さがしの時間」の放送回数はすでに千回を越え、兵庫県下の新しい育ての親に迎えられていった子どもたちの数は七百人にもものぼっている。20年の歳月、といえは当時、生後間もなく引きとられた乳児がすでに成人に達している年令であり、幼年期、少年期に里親に迎えられた子どもたちのなかにはもう家庭をもち、自立して社会で働いている人たちも多くいる。生みの親から離され、里親に引きとられて育った子どもたち、またその子どもたちを育てた里親たちにとって、この20年という歳月は双方に一体何をもち、どんな絆を創りあげていったのだろうか。そんな事を知りたいと願い、協会では少なくとも里親家庭で三年以上生活し、18才を過ぎているかつての里子たちの追跡調査を実施することになり、昨年からの準備を始めて今秋より面接調査をすすめている。

ところで「愛の手運動」の記事を新聞で知った関西テレビのディレクター、加藤信夫さんは日本人に一般的な概念としていわれている「血縁への信仰」にかねがね疑問があった。「中国孤児の問題をみてみると、生みの親を離れて三十数年も経っているにもかかわらず、面会をすれば単に血のつながりがあるというだけでその長い

空白がすぐに埋められてしまうような考え方にはどうも納得ができないんですよ。中国に残された養親の方は一体どうなるんだろう」といった気持ちをもっていた時、協会の存在を知った。そして、里親と里子、あるいは養親と養子といった血縁のない親と子の関係をさぐるため、協会の成人里子の調査と並行してかつての里子であった人たちへのインタビューを中心にドキュメンタリーフィルム制作を企画することになった。

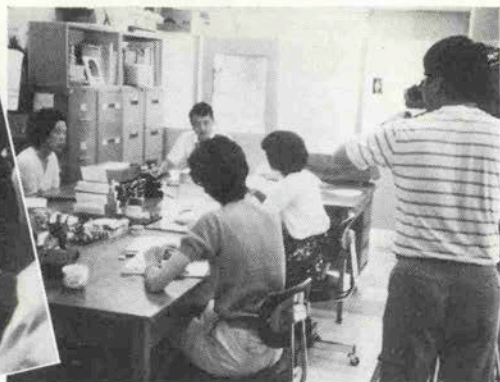
撮影は五月から十月の初めにかけて行なわれた。調査の対象となった18才以上の人たちは一三人であり、最年長者は34才になっている。このなかから約30人程のかつての里子であった人たちと、その子どもたちを育てた里親へのインタビューが行なわれた。といってもテレビの画面で自分の過去を話すことに抵抗を感じる人たちは



雨の中を取材中



乳児院で里親と子供の対面



協会の事務所

多く、取材の了解を得るまでには協会のケースワーカーの並々なぬ努力の積み重ねがあった。当然予想されたことではあるが取材の拒否もあり、プライバシーの保護の立場から声だけの取材もあった。取材の地域も神戸市内を中心として県下の丹波、播磨、但馬にわたり、さらに大阪、東京、北海道へも足をのぼした。

また、インタビューの他に、子どもが新聞やラジオで紹介されてから里親が見つかり、施設での面会を重ねて後、里親に引きとられていく場面など、血のつながりのない親と子の出会い、そして親子になっていく様子なども撮影された。取材班は、今までに九本のドキュメンタリー番組の制作をてがけているディレクターの加藤さんの他にカメラマンの砂川和弘さん、音響の井上慎二さんのベテランや若い三人のスタッフが約半年間じつくりと取材に取りくんだけに見ごたえのある作品の完成が待たれている。

半年間の取材を終えた加藤さんは「私はこの作品で政府の福祉政策を批判しようとか里親制度を改善しようという意図は全くないんです。ただ、この番組をご覧いただいた視聴者のみなさんが、番組を見終った時にふと横にいる自分の子どもに目をむけてみる、親子って一体何やろう、といったことを思い起こしてみただければそれでいいんです」と語っている。

この作品は関西テレビの今年のドキュメンタリー部門での芸術祭参加作品として制作され、左記の日時に放映される。

日時 昭和58年11月12日(土)

午後2時35分～3時50分 関西テレビ

題名 「親子むすび」(仮題)

なお、近畿地方以外では次のネットワークでも同日同時刻に放映される。北海道文化放送、仙台放送、フジテレビ、東海テレビ、テレビ静岡、岡山放送、山陰中央テレビ、テレビ新広島、サガテレビ、テレビ西日本。

またとない貴重な作品ですのでぜひご覧下さい。

●兵庫界隈記 (31)

上原まりが奏でる “諸行無常”の響き

★彼岸法要で琵琶演奏

来年は源平合戦八百年にあたる。神戸市のなかでも兵庫区は、平家ゆかりの寺院や史蹟も多く、平家と深い関わりを持つ町である。願成寺も平家ゆかりの寺院のうちのひとつだ。9月23日その願成寺で行われた彼岸法要で上原まり（柴田旭艶）さんが筑前琵琶を披露。法要に訪れた人々は、「小督」「壇の浦」など平家物語をテーマとする曲に、暫

しの間、時を忘れた。

浜田諭稔住職は「難しい説教をすることだけが法要ではありません。このように上原まりさんの琵琶の演奏に耳を傾け、先祖を偲ぶことも立派な供養です」と、ユニークな企画の意義を語った。

★涙を誘う通盛と小宰相局のエレジー

願成寺は、天平年間に行基により創建されたといわれている。当時は観音寺と

称し、場所も鳥原村住蓮坂にあった。その後衰退していったものを法然の弟子住蓮坊が復興し、名も願成寺と改めた。

明治33年、鳥原に貯水池が設けられることとなり、現在の地に移転した。

願成寺の墓地には、一の谷の合戦で討死した越前三位平通盛（清盛の弟教盛の長男）の墓が、住蓮坊の墓と並んで建てられている。

またその横には、通盛の戦死を哀しんで鳴門の海に入水したその妻の小宰相局の塔、局の乳母の呉葉の五輪塔も並んでおり、平家との縁は極めて深い。

★「兵庫っ子」上原まり

琵琶の道を往く

上原まりさんは、神戸生まれ神戸育ちの神戸っ子。育ったのは願成寺のすぐ近くだそう。

母親（二代目柴田旭堂）から正式に琵琶を習ったのは六歳の時であるが、物心ついた頃には家にお弟子さんがおり、幼い頃から琵琶の音色の中で育ったという。

「琵琶のお稽古がつかかったり、嫌だったことは一度もありません。琵琶の家に生まれたから、それが当然だとも思っていたんでしょね」と、子どもの頃を



願成寺彼岸法要で演奏する上原まり

アリマの豆カツ



株式会社 有馬芳香堂

本社・工場 兵庫区下沢通7丁目1番2号
TEL (078) 577-3581
直売店 三宮支店、そごう店、墨水駅
ショッピングセンター、
大丸新長田店（ジョイプラザ）

お好み焼

美丁
Yoshicho

播磨金比羅宮西入ル ☎575-7913
平日・PM3～PM10:30
金土日・AM11:30～PM10:30
水曜日定休

ORIGINAL
TABI

Tabifuku
タビフク

本店 塚本通3丁目
センタープラザ西館2F ☎332-3500
センタープラザ2F ☎332-2767
メトロこうべ・神戸タウン
さんプラザ3F ☎341-0439 ☎391-3720



株式会社 タビフク
ローソン柳原店

☎576-0330

香り一番 味一番
サクリうまい

と いち
一の

奈良漬

振りかえる。

その後、宝塚歌劇団の娘役のトップスターとして活躍したが、五十六年春、宝塚音楽学校時代を含めて十五年間のタカラジェンヌ生活に、惜しまれつつ終止符を打った。娘役だっただけに、美しく、ま花のある間上原に身を引き



上原に身を引き
たいという

願いは一層強かったことは窺い知れる。「退団した後、お嫁の口もありませんでし

ひょうご カレンダー



★豪華で多彩なショーを

KOYAMAが開催

ファッションの秋を迎

えてユニークな催しを企

画しているのがKOYA

MA(代表者)小山竜太

朗兵庫区福原町24-8)

だ。小山さんは現在フリ

ータレントとして舞台、

映画、テレビと多忙な日

々だが、その傍らギフト

道を歩むことになった契機を話す。

宝塚歌劇団に在籍したことも、琵琶は「語り」でドラマがあるから、お芝居をやったことが今ととてもプラスになっているそう。

現在は東京での活動が多いが、チャンスがあれば関西でもどんな演奏の機会を増やしたいというから、今後がますます楽しみです。

★伝統文化を大切に

「生まれ育った故郷の良さ」とでも言うのでしょうか、神戸へ帰ってくるという理窟抜きでホッとしますね。神戸を離れて改めて神戸の良さが感じられるという事だろう。また神戸を外から

&ランジェリーの店を開いている。芸能の世界も楽しいですが、商売の方も魅力ですね」と当分は二足の草鞋のようだ。

11月28日には生田神社

会館で毛皮・ランジェリ

ーファッションショーと

岡田真澄ディナーショー

を開催。毛皮や車のプレ

ゼントもあるというから

豪華だ。(詳しくは96頁)



小山竜太郎

5 KOYAMA
003

眺めることで、神戸の長所や短所も見えてくる。

「神戸は新しいもののへものへと目が行き過ぎるように思います。古くから伝わる良き文化がたくさんあるはず。もっと大切にすべきではないでしょうか。それを抜きにして国際文化都市は語れないような気がします。もちろん、旧きもの」に新たな息吹を加えることは必要ですし、それは

伝統文化に関わる者の使命だと思えます」と語る上原まりさんの言葉は、歴史と伝統の町・兵庫に課せられたテーマでもある。

□願成寺 松本通2丁目
511-2788

★プレゼントコーナー

KOYAMAから豪華な岡田真澄ディナーショー(11月28日生田神社会館午後7時から)にペア3組をご招待!



岡田 真澄

希望者はハガキにカップル名、2人の関係、年齢、住所、電話番号を記入の上、左記まで〒690 神戸市中央区江戸町100 コミュニティサービスKOYAMA係 11月20日到着分まで有効

慶びの家具



■本店/神戸市 兵庫区塚本通 2-1-1
TEL (078) (575) 3120 (代)
■東店/神戸市 兵庫区大開通 2-1-2
TEL (078) (576) 0054 (代)



世界の洋酒
世界のワインが
楽しめる

株式会社 北野商店

本店 兵庫区中道通1丁目4-31
TEL (078) 577-1181~3
山の街店 TEL (078) 581-2377
名谷店 TEL (078) 791-7171~2

明るい色と
まろやかな味



新発売 OMI MILD

新鮮野菜とワインをベースとした
こくなく、まろやかな味の
「ミルマイルド」がまた

オリバー
マイルド

百味漫遊

120種類もの豊富な
「かねて」製品。さまざまな味覚
お楽しみください。

かねて

KOBE MODERN CULTURE



美術

★自然へ向かう眼 19世紀

ヨーロッパ風景画展

11月3日(祝)～11月27日(日)
兵庫県立近代美術館 一般800円
大高生600円 中小生300円



ポール・セザンヌ「ベルヴェュの野原」

19世紀の風景画にスポーツが当てられた日本で初めての展覧会。イギリスのターナー、コンスタブル。フリードリッヒなどドイッ・ロマン派。ミレー、コロ・などバルビゾン派、モネ、

★梅原・林・児島らの

代表作を展覧

10月30日(日)～12月18日(日) 西
宮市大谷記念美術館 一般400円
大高生300円 中小生200円



林 武「舞妓」

西宮市大谷記念美術館は
右記の期間「平常展」日本
の近代洋画」を開催する。

これは、同館が所蔵する
洋画のレバトリの中か
ら、一般に親しまれてい
る、梅原龍三郎、林 武、児島
善三郎らを中心とした展覧
となる。黒田清輝から須
高徳まで代表的な35作家の
作品80点に接することがで
きる。

音楽



★世界最古のオーケストラ が日本人と共演

11月10日(木)7時 神戸文化ホー
ル大ホール S、8、000円 A、5
000円 B、3、000円

世界で最も伝統のあるラ
イプツイヒ・ゲヴァントハ



クルト・マズーア

ウス管弦楽団が指揮者のク
ルト・マズーアとともに来
神。モーツァルト「アイネ・
クライネ・ナハトムジーク」
ドヴォルザーク「新世界よ
り」、さらに、日本音楽集団
との共演で、三木稔作曲「鳳
凰」三連から「急の曲」を
演奏する。「急の曲」は日本
初演である。なお、この公
演は神戸文化ホール開館10
周年記念公演である。

★第一回 森 哲也

ディナー・コンサート

11月14日(月)6時 オリエンタ
ルホテル 20、000円

「サントノレ」トアロ
ード店のピアノの弾き語り
でフアンの多い森哲也の初
のディナーコンサート。フ
ルコースディナーと魅惑的
なボーカルが楽しめる。



サント・ノレのママと

音楽生活20年を迎える彼
の記念すべきコンサートで
もある。

★JAZZ NIGHT

芦屋

11月28日(月)6時 芦屋ルナホー
ル 4、000円(全自由席)
出演/リッチ・コール&アルトマ
ッドネス、マリーン&ウイスパ
宮本直介、マイニテット

久しぶりに豪華な顔ぶれ
が集まったジャズ・コンサ

ートが芦屋で開かれる。ア
ルトサックスの人気ナンパ
ーワン、リッチ・コール、日
本の女性ジャズヴォーカル
人気急上昇のマリーン、そ
して関西のトップミュージ
シャン宮本直介(b)、藤井
貞泰(p)、中山正治(ds)
らのクインテットが出演す



マリーン

る豪華なプログラムで、最
近のジャズコンサートが低
迷気味だけに、ジャズファ
ンにとっては嬉しい話。
ゴキゲンなステージの展
開が期待されている。

★湯井一葉 シャンソン

リサイタル
11月5日(土)6時 サンケイホー
ル 3000円(自由席)

昨年11月にも、同じサン
ケイホールでリサイタルを
開き、満員の聴衆を集めた
湯井一葉。毎年の恒例にな
りそうでフアンには朗報だ



湯井一葉

元宝塚だけに歌唱力も拔
群、リラックスした歌の方
は早くも円熟の感がある。

★本展に愛読者10名様を御招待しま
す。ご希望の方はハガキに住所氏
名、年齢を明記のうえ、神戸っ子
「風景画」係まで、先着順で郵送
よう。

★KOBEB3映画フェステ



映画

西宮に居をおき、東京、大阪、神戸などのホテルやクラブでの披露しているこのほど3枚目のLP「私の人生」を発売しただけにのった舞台が見られそうだが愛読者5名様にLPを、5名様にカセットテープをプレゼントしますご希望の方はハガキに住所、氏名、年齢、LP、カセットを明記のうえ神戸「子」湯井一葉」係まで。11月20日〆切。

イバル

81年から始まった映画フェスも今年で3回目。11月23日から12月2日の10日間におわたり、ビック映劇で名画10本を上映する。また水野晴郎氏、淀川長治氏が期間中に来館し、講演するの大きな楽しみ。



水野晴郎
淀川長治

●11月23、24日「郵便配達は二度ベルを鳴らす」(邦名)※24日1時半〆2時半 水野晴郎氏講演
●11月25、26日「白いドレスの女」(アメリカンシネマ)

音楽



★マリンバの饗宴
2日(水)6時半 神戸文化ホール 1人券・2000円 2人券・3500円

★神戸でパロックを パート2
小林道子・スパンパロリサイタル
J.S.S. バッハの三大名曲から
8日(水)7時半 神戸市立博物館 2000円

★兵庫芸術祭 踊るひろこ音話
13日(日)12時 神戸国際会館 3000円

★第2回日生劇場オペラシリーズ「夕鶴」
19日(土)6時 神戸文化ホール 1200円

★神戸室内合奏定期演奏会
25日(金)7時 神戸文化ホール 2500円

★神戸でパロックを パート3
テレマン室内管弦楽団 パート3
とその友たち・ワインバード・ティ
29日(土)7時 神戸外国クラブ 2000円 (他にパーティ参加費1000円)

★こつべ市民音楽祭 大賞フェスティバル



講演

★シルクロードの旅と音楽
藤井知昭民族博物館教授の講演他
5日(土)2時 神戸市立プラネタリウム館



舞踊

森本流佑京会日本舞踊
12日(土)12時 神戸文化ホール 3000円

★護国工芸会公演
13日(日)3時 神戸文化ホール

★松山バレエ団公演「ドン・キホーテ」
20日(日)2時 神戸文化ホール 一般・A4500円 B3800円 会員・A3800円 B3000円

★藤月会舞踊公演
27日(日)10時 神戸国際会館 3000円



映画

★市民映画劇場「忍冬の花のよう」
9日(水)11日(金)6時半 神戸文化小ホール 500円

★文楽映画「曾根崎心中」
15日(火)2時 3時40分 5時20分 7時 ビックロシアター
当日1300円 前売1000円



演劇

★コメディ・ド・フウゲツ
「ヴォルポルネ」ベンジャソン
作 23(水)・27(日)6時半
23日は2時・6時半の2回 当日2800円 前売2500円 水割又はコーヒ付 風月堂ホール
劇団神戸出演



美術

★国立国際美術館
特別展「裸体画・100年の歩み」
10/7・12/4
★ギャラリーさんちか



デヴィッド・ボウイ

★愛読者10名様を御招待します。ご希望の方はハガキに住所、氏名、年齢を明記のうえ、神戸「子」湯井一葉」係まで。15日〆切。

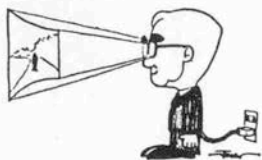
ディーター・ユング展

★サンバル市民ギャラリー
幻想空間の住人たち
石阪春生 川口精六 江口まひろ 井上直久
加藤虎九郎陶展
大人600円 大高生400円
★住吉倶楽部
絵本作家・毛利泰房の「石のどうぶつ達」展
★大丸美術館
水越龍南水墨展
民芸巨匠三人展
河井寛次郎 浜田庄司 パリーナ
京の古道道具市
ポーランド画壇の鬼才 R・ザヨ
★三越美術館
ヨーロッパ近代巨匠絵画展
オーロラ・バネ近代巨匠絵画展
萩焼名陶展
フランス版画展
葛飾大悦展
現代作家春合展
★現代美術ギャラリー
金重正一郎個展
★たじろ画廊
井坂克一イラスト展

11/10 15
11/4 16
11/21 27
11/3 8
11/10 14
11/21 27
11/17 23
11/24 30
11/15 21
11/22 27
11/15 27
11/1 13
11/17 22

●ふらっしゅ●ばっく●

「神戸っ子」の 私の映画の部屋



淀川長治〈映画評論家〉



東京のTBSテレビで九月末から連夜四回の「ワグナー」三回目までを見る。四夜にまとめるためだいがカット編集されているのがわかる。初めの一回目からワグナーが憎くつたらしくて困ったが三夜あたりとなつてワグナーのこわいばかりの芸術欲がわかりかけてきた。今夜第四回で彼は死ぬのだからやはり見よう。これが毎夜十一時四〇分からというところにひっかかる。これだけの俳優をおおした大作をあたかもコッソリないしよで放送しているのかのとき、この夜の十一時四〇分からというえんりよ振りが悲しい。リチャード・バートのワグナーはリズと二回も結婚し離婚した傷のおもみ・ワグナーの女性をめぐる私生活とかさなつて面白かった。それにしても実に豪華な作品だった。ヴィスコンティの「ルードウィヒ・神々の黄昏」(一九七三)のトレヴァー・ハワードのワグナーもみるからにいやらしい男であつたが、ワグナーとはこのように「好かん男」だったのであろうか。

×

「神戸っ子」に映画紹介をしていると「あんたの紹介しやはる映画ちつとも神戸でやらしまへん」とおっしゃる声もある。ちつとも、とはおおげさであらうが、こんど東京で十一月初めに出るゴダールの「パッション」も神戸ではあぶないか。これは神戸を馬鹿にしたのではなく世界中がしだいに映画館を二種三種と区別しはじめ一般ロードショー映画館、それと小劇場向きの映画の映画館、これはもう東京では始つていて八〇〇人劇場、五〇〇人劇場、二〇〇人劇場というのがふえてきた。それにデパートなどもこれに参加して郊外のデパートが四階に小映画館ABCの三種を設けたところもある。

ゴダールの「パッション」も六本木に新しく生れるシネ・ヴィヴァン CINE VIVANT (一九四席)で封切られることになる。ここは西武百貨店の小映画館進出のひとつである。

×

それでまた神戸でいつ封切るかわからぬ映画を紹介するの気がひけるが、こんど出る「パッション」はジャン・リュック・ゴダールの新作（一九八二）だからやっぱり御紹介しておきたい。ゴダールはこのあと今年もう一本「名前はカルメン」というのをとっている。このような監督がだいたい年一本とっているフランスという国がやはりえらいと思う。

×

といって私は実はゴダールが好きではない。この監督はその長篇第一作「勝手にしやがれ」（一九五九）で映



「パッション」より

シャープすぎて理解の線をこえてしまう。
 ×
 さてそのゴダールの「パッション」を見てみると映画の泉鏡花だ。鏡花がああ文体を固持したようにゴダールもゴダール文体をいささかも変えない。それでも鏡花は美しく流す、ゴダールはぜったい流さない。ポキリポキリ文体を折り曲げるように綴ってゆく、だからわかりにくい。文章で申すなら読みづらい。それなのに……：見ているうちにゴダール芸術に呑みこまれ、見たあとゴダールに酔っている自分に気がつくことになる。

×

「パッション」はひとくちで申すとフェリーニの「8½」とトリュフォアの「アメリカの夜」のカクテルである。

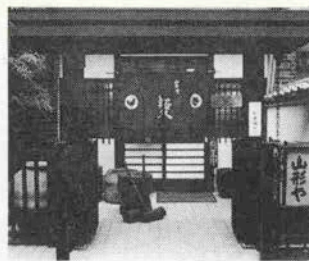
世界古典名画をテレビ再現しようとするスタジオ内の監督とプロデューサーとその監督をとりまく出演者たちとこれに併行して工場のようにやらストライキのごときふんいきを入れた名作である。見方しだいでこれをまちがいのなき迷作と断じて唸って怒る人も出るかと思うほどの作り方だが、まちがいのなき見事なるゴダールのやっぱり名作である。

画文法をめちゃくちゃに叩きつぶした犯人である。この映画が出てから大学生たちがゴダール・スタイルをまねて実にわけのわからぬアマ・ピクチュアをとりだした時代があった。しかしゴダールは映画の作り方は八方破れみたいな無茶をするがシンはしっかりと揃んでそれがまたきびしいから今日までずっと受けているわけである。

「女と男のいる舗道」（一九六二）は見事なる明治文学的女性像であり「軽蔑」（一九六三）はファースト・シーンから映画シナリオ・ライターが妻にまで馬鹿にされた姿が悲惨であった。巧いノ、しかしその描きかたが

スタジオ内のレンブラントの名画（夜警）やゴヤの名画（裸のマハ）その他かづかづの名画をエキストラと衣裳とメイキャップとライトとそしてそれを狙うカメラ、見ているとゴダールが昔に生れていたならばレンブラントに負けぬ画家となっていたかとまで思わせ、しかしその監督と女たちの人生スケッチが愛の傷あとを見る思いで胸を刺す。この「パッション」やっぱり神戸でも見てもいいなあ。

●古陶器の逸品で味わう季節の風味：



山形や裕久コレクション・13

名のある古陶器を賞でながら、野鳥や鹿刺し、馬刺しなど秋の味を楽しめるのは、ここ山形や裕久。うずら、鴨ネギは、伊万里明治印判櫓太鼓に鶏図皿、鹿刺し・馬刺しは、伊万里明治吹墨月に兎図の八寸皿に盛られている。ご主人の山形さんが手にしているのは、尺二寸の伊万里花鳥図の大皿。きじと花卉が巧みに描かれている。他には、青磁印判丸紋兎図の茶碗、印判菊図の猪口が卓の上に置かれている。「最高の料理を、最高の器で味わっていただく」というのが山形さんの哲学。店を訪れる人への細かな心配りが嬉しい店である。

※コース（皮、ズリ、きも、ねぎ身、ミンチ、野菜2種類）の他に、旬の味として、うずら、すずめ、鴨ネギなどの野鳥料理、鹿刺し・馬刺しが美味しい季節となりました。（店主）



焼鳥 釜めし

山形や 裕久

神戸市東灘区本山北町3-11 本市場東（阪急岡本・国鉄摂津本山各駅から徒歩3分）

電話 (078) 452-2905 午後5時～10時 月曜休

★神戸の集いから

★栗原小巻さんと過した

ラインの館、秋の夜会

神戸文化ホールの10周年記念に一日館長で来神した栗原小巻さんを囲んで、9

月30日の夜、ラインの館で「さんちか・タウン」が秋のパーティを開いた。女っぽさを漂よわせる栗原さんと地元の小倉啓子さん（劇



栗原小巻さんを囲んで

（劇団神戸）女優談義や、クラシック・ギターリスト弘井俊雄・原公一郎さんの演奏や、たかはしもうさんが栗原さんの似顔絵を書いたり、プレゼン

トタイムと楽しいプログラム。長島隆、森本泰好、新谷瑠紀夫妻、伊藤ルミ、北嶋文化ホール館長など文化人も加って優雅なひとときだった。

★モロッコ日本・神戸を

つなぐ会を発足しよう！
9月22日、神戸国際会議場レセプションホールに於て、神戸輸入促進フオーラ

ム主催による「モロッコ友好の夕べ」が開かれた。これは、神戸とモロッコとの交流促進を願い、友情を誓



友好宣言をするモハメッドさん（左）と、勝さん（右）が、未知の魅力を秘めたモロッコを存分に語るなど、その他数々のモロッコにちなんだ催しが披露された。会場には、画家の西村功さん、神戸大学名誉教授藤井茂さん、大阪工業大学教授小林信次郎さんなどの顔もあり、いかにも神戸らしい異国の匂いにする和やかな会となった。

★君本昌久VS上野賀山「詩と書の対決展」開催
芸術の季節の幕あけを告げる10月1日、詩人の君本昌久さんと書道家、上野賀山さんの対決展のオープニングパーティが、中山手のコロシアム・コパカバーナで開かれた。

君本さんは「詩とは本来うたうことによつて解読され生命を与えられるもの。」

ところが、活字にされるこ

とによつて言葉は閉じこめられ、肉声を失ってしまう

そこで、詩が活字を離れた

時、「書」の上でどう表現されるか、いわば詩と書の

流儀の対決なんです」と語った。連作詩「デッサン」

など異色作品が飾られた店内は、お祝いに駆けつけた



詩人、書道家などの関係者で溢れ、詩の朗読が始まる

と一段と異色味豊かな詩的空間となった。

★島本直子作品展オープニングパーティに集う

♥小泉パーティご案内

●小泉パーティは

結婚を希望する男女にお見合や愛好会によって健全なご交際のお手伝いをいたします。身元の確かなことは良縁の第一条件です。身元の確かな方々の会員制の集いです。

・入会金 10,000円・年会費 10,000円

神戸マリッジへ（無料）

楽しいご婚礼のお買物をご予算に応じてプランニングし、神戸の一流の専門店をご紹介します。

《協賛店》

家具の江戸屋・宝石のタジマ・ふとんのつゆき
紳士服のニッケショールーム・和装のみよしや
旅行の日本旅行・他各種の専門店

小泉パーティのご案内・入会書類ご希望の方は
事務局 〒650 中央区江戸町100 高砂ビル510
コミュニティサービス内 392-0200 小泉正巳

現代童画会会友の島本直

子さんの展覧会が9月17日

10月15日まで北野坂のギ

ャラリー神戸時代で開かれ

た。中日の10月1日に行な

われたパーティには、評論

家の赤根

和生さん

朝日放送

の高田五

三郎さん

田善己さ

ん、木下

佳通代さん、山田真紀子さ

んななど約30名の方々が集ま

った。パーティの途中、島

本さんと獣医の柏村勝弘さ

んとの婚約発表というハプ

ニングもあり、お開きの

後、熱いお二人を囲んだ歓

談の輪は二次会へと流れて

光のような孤独



あの時
差し伸べられた
未来に――

おまえは
受け入れた

私は
背を向け

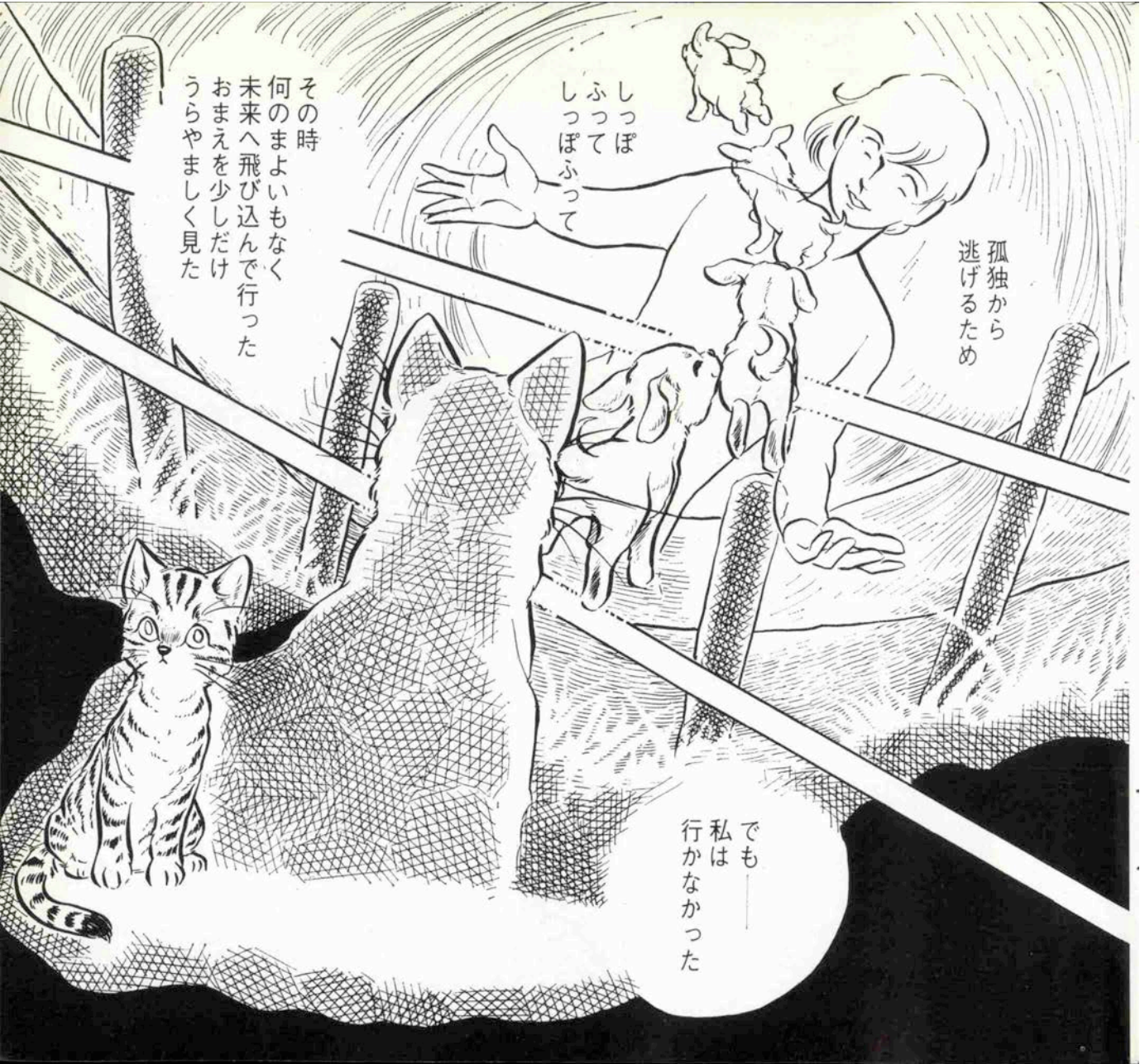
佐藤晴美

孤独から
逃げるため

しっぽ
ふって
しっぽ
ふって

その時
何のまよいもなく
未来へ飛び込んで行った
おまえを少しだけ
うらやましく見た

でも
私は
行かなかった



また
ひとりぼっち



でも
捨てられた時ほど
悲しくない……
私自信が選んだ
から……



ほんの少しの
時の流れ

私の選んだ時の流れ

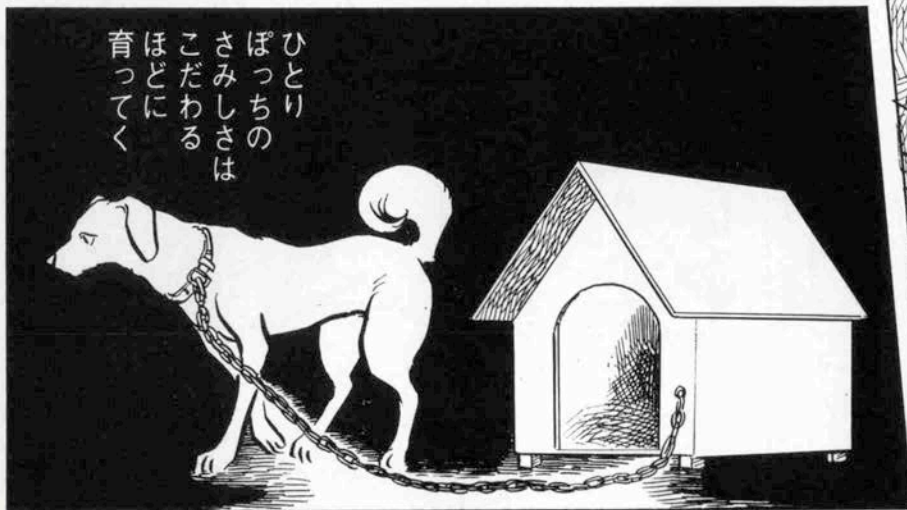
どう選ぶことが
最良なのか
まだ
わからないけど……



あれから
おまえ



ひとり
ぼっちの
さみしさは
こだわる
ほどに
育ってく



ひとりぼっちの
自由さは

光のような
孤独の中



ポケット ジャーナル



★神戸ポートピアホテルに
新館が誕生

神戸ポートピアホテル
(中内 力社長) は、この
ほど増築計画を発表した。



新館完成予想図

兼ねてよりコンベンション
都市づくりを積極的に行
進して来た中内社長だが、
今回の増築は、コンベンシ
ョン誘致にともなう大型団
体の受け入れ態勢の拡充を
目的としている。

建設は同ホテルの南側駐
車場の一部を使って行われ
45階建て高さ150米、客
室数は5600、250
0人収容の大宴会場など大
小宴会場が10室予定され
ている。工期は昭和60年に着
工し、63年に完成の予定。
完工時には、建設中のフ
ァッションタウンも完成し
ており、コンベンション都

市の核としての機能が期待
されている。

★UCC上島珈琲の科学万
博出展基本構想まとまる
朝UCC上島珈琲は科学
博一つくば'85に出展するU
CCコーヒー館の総合デー
マ並びに基本構想をまとめ
発表した。

総合テーマは「Good
day! Nice friends!」と
し、「コーヒーにまつわる文
化の楽しさを訴えていく。
展示計画はコーヒーの秘
密を解き明かすことを目的
に「味と香りの科学」「プ
レンドの科学」「コーヒー
の楽しみ」「カフェプラザ」
の各コーナーを設置する。



UCCコーヒー館
館の敷地
面積27
00平方
米、2階
建て、高
さ25米。

ゼネラルプロデューサーに

上島達司社長、アートディ
レクターは福田繁雄氏が担
当する。

★留学生のバックアップ団
体「KICS」誕生

自国の発展に尽すため、
日本で最新の学問を学ぼう
と青雲の志を抱いて神戸へ
やってく



KICS留学生を喜ぶ
は多いが
その大半
は発展途
上国や私

費による留学のため、経済
的に苦しいのが実情。そこ
で、アルバイト先の紹介や
生活相談など、留学生を支
援するための組織「KICS
S」キックス(コウベ・イ
ンターナショナル・コミュニ
ティ・サービス)が誕
生。代表者の臼杵百合子さ
んは「単に生活資金援助の
ためだけでなく、アルバイ
トを通じて日本の実社会を
知り国際親善にも役に立っ
てほしい」と意欲満々だ。

□問い合わせ 中央区浜辺通3-1-1
33 ネオハイツ三宮307
29110200 (臼杵方)

★コウベファッショニング市
民大学セミナー開かれる

今年から始まる'83京阪神
ファッショニング(10・
11月)の幕明けに、10月1
日、神戸国際会議場に於

誕生日
ありがとう
運動



本運動の賛同者宗教詩人の坂村真
民さんの詩を紹介いたします。

生きることは 坂村真民

生きることは
自分の花を咲かせること
風雪に堪え
寒暑に堪え

だれのものでもない
自分の花を咲かせよう

生きることは
神仏の使命を果すこと

生まれてきた者には
必ず何かの使命がある
それを見出して
為し遂げよう

生きることは
光を見出すこと

この世は決して闇ではなく
必ず光が射してくる
そのことを信じ
勇気を出してゆこう

生きることは
愛に目覚めること

人を愛し
世を愛し
万物を愛し

二度とない人生を
愛の心で包んでゆこう

生きることは
有るに似ること

生かされて生きる
不思議を知り
すべてに感謝し
手を合わせてゆこう

「詩国」九月号より

誕生日ありがとう運動本部

661 神戸市中央区御幸通八国教会館
内 二五一八六一内三一六

で、シンボジウム「コウペ
ファッション市民大学セミ
ナー」(神戸市・神戸市商
工会議所・神戸新聞社主
催)が開催された。これ
は、「ファッション都市」
を提言する神戸を舞台に、
限りなきファッション文化
について語ったもの。陳舜
臣さんによる基調講演が行
なわれたあと、講師に神戸
大学教



陳舜臣氏 大学教授
陳隆さん 画家元

★栗原小巻さんが神戸文化 ホールの一館長

10月で10周年を迎えた文
化ホール。同ホールに10月
1日、女優の栗原小巻さん
が一日館長として来館。10
周年に花を添えた。館員が
ズラリ並んだ前で栗原「館
長」は「ここ
は日本
で一番
素晴らしい劇場だと演劇人は
思っています。」



栗原小巻さん 館長

いい劇場に甘えることなく
一層の精進をして下さい」
と小巻スマイルをふりまき
ながら激励した。ホール内
視察後の記者会見では「こ
んな大役を引き受け恥ずか
しいばかりです。でもここ
の舞台には7回も立たせて
もらっていますし、せめて
もの御返しものつもり」と
胸の内を披露、大役を無事
果たしホッとした面持ちだ
った。

★遊び心で 舞子焼のテーブル

大正14年に廃絶した舞子
焼を再興して11年。
そこう美術画廊で、9月
2日・7日、第2回の舞子
焼・末汎窯の陶展を、快調
の南汎氏が開いた。



南汎氏

今回は、遊びの精神で焼
いたというテーブル2点が
力作。「10枚焼いて1枚し
かものにならないので趣味
ですナアこれは。忍耐と体
力、これしかありません。
まあ、ぼくは茶碗屋です。
日常に使っていただくもの
を主体に焼いて行きたい」
と、あくまで謙虚。いかに
も舞子焼らしい松と松ぼっ
くりの花びんや、南画/俳

画の筆運びは一段と味わい
が。いつも、やさしい夫人
の南和恵さんが傍らの清々
しいご夫妻でもある。

★明石古典芸能の会

明石古典芸能の会も回を
重ね第9回。能楽と舞を柱
に、古典芸能を幅広く紹介
し愛好者も多い。



松本尚壽さん 出演

今年「鐘」
を統一テーマ
に、道成寺シ
リーズが数々
披露される。
場所は明石市
民会館大ホール。11月5日
(土)午後1時開演。

□天音山道成寺松とき説法/沖繩舞
踊 秋必録入/素謡 道成寺/長根
謡 道成寺/大和楽 謡 道成寺 新狼
道成寺、お問い合わせせ明石古典芸能
の会事務局911-95113

★女性を対象にした「レデ イス・フォーラム」開催

さる9月8日、神戸国際
会議場で毎日新聞社主催の
「レデイス・フォーラム」が
開催された。これは今年が
「世界コミュニケーション
年」にあたるため設けられ
たもの。作家の村松友視さ
んを始め、「日本と美容」を
テーマに溝井泰彦神大医学
部教授が壇上
に立つ
など女
性には見逃せない話が続け



村松友視さん

図 書 ガイド



「えにしあらば」
萩野 由子著
早くから文学
を志し、志賀直
哉門下の池下小
菊のもとに15年間師事した著者の
渾身の力を打ち込んだ近品集。戦
争体験を通して実ることのなかっ
た淡い恋愛を綴った表題作「え
にしあらば」ほか、4篇を収録。創
作活動は欠けがえのない自己存在
証明であると同時に普遍的なドキ
ュメントであることを再確認させ
る傑作集だ。

△近代文藝社刊 1500円V



「生と死のはざ
まを生きて」
兵庫空襲の記録
創価学会青年部
反戦出版委員会

戦争を知らない世代に戦争の悲
惨を伝えることこそ真の平和運動
といえよう。本書は空襲体験45本
を収録、切々たる庶民の生の声が
読む者の心を熱くしてやまない。
「戦争の最大の犠牲者は民衆であ
る」との発刊の辞が本書の輪郭を
はっきり表わしている。戦争の無
残を風化し、知らんぷりすること
は罪である。

△第三文明社 1200円V

「ちんオモ二」

戦争の中の子どもたち
奥村久美子著
今の子供たちには、戦争を知る
よしもない。そんな子供たちに著
者は、この本によって子供に
戻った自分の記憶の中で「戦争」
を語っている。戦争を通じて、人
理解させてくれる本書は、親から
子への教育書といえる。

△冬島房 900円V

た。さらに浜村淳さん、三浦雄一郎さん、浜美枝さんのフォローラム「女と家族」も大いに興味をひくなど、盛況のうちに幕を閉じた。

カッブルに晴れの門出を祝って、こも樽一斗(18ℓ)木槌 竹杓、木升50個がワシセットになった「灘のこも樽セット」をプレゼント。

賛「オリジナル婚礼家具」が承認され、現在発表会を開催している。有名産地で創作されたオリジナル婚礼家具は重厚な味わいのチーク材仕上げとシステム家具の二作品をそれぞれ特別価格、10



こも樽で乾杯
豪華な鏡

★大阪21世紀計画協賛
阪神リビングの婚礼家具
関西初の本格的な婚礼家具専門ショールームを持つ

販売。限定で
セット
10
格、10
受け付
けてい
る。発

開きというスタイルはいかが？

★大阪21世紀計画協賛
阪神リビングの婚礼家具
関西初の本格的な婚礼家具専門ショールームを持つ

表会は10月9日～11月23日まで毎週土、日曜日。

★神戸新聞出版センターの代表取締役社長に、松井高男さんが就任されました。

★作家の藤井隆臣氏の「中国の歴史」全十五巻が、さる六月完結し、一人で中国五千年の歴史を、正確に活き活きと描きだしたのは未曾有の快挙と、同書の完結を記念に、十月二十四日午後六時下桐の間で、出版記念会が開かれた。

★歴史学者の森良本辰也氏が「とありたくてなるわけではない」「単なる通過点」と、古橋のお祝い会を、十月二十九日京都ホテル宴会場で開かれることになりました。

★舞踊評論家の谷村福介氏が、このほど、小説「純」を近代文芸社より発行(1500円)され、その出版記念パーティーが、九月二十九日、大阪ロイヤルホテルで開かれました。

★養高で、その名も高い橋本武先生の在学50年を祝う会が十月二十二日宝塚ホテルで開かれ、タカラジェンヌに囲まれての、フASHIONなパーティでありました。

★横尾忠則さんが、作品集を神戸新聞出版センターより発行。出版記念パーティーが、十月十四日神戸風月堂ホールで開かれました。画集は二万五〇〇〇円。

★本誌編集部に在籍し、現在「オール関西」の編集部で活躍する川崎啓一さんが、加藤ナオミさんと十月十日関学のチャペルでゴールイン。二十三日は、バードで披露宴が。おめでとう！

★童画家の島本直子さんが獣医の柏村勝弘さんと結婚されました。

★行動美術の松本宏画伯の個展が十月二十五日～十一月三日まで、元町画廊で久々に開かれます。乞うご期待！

花時計



都市イベントの意義

いま、大阪では大阪城築城四百年祭の諸行事が華ばなしく展開されている。これらの行事は一方では、大阪21世紀協会が後援、協賛するという形で進められている。

そして、「21世紀にむかって、大阪は何をつた

えるか、大阪は何を変えるか、大阪は何をつくるか、大阪の何をたのしむか、そして、大阪の何を誇るか」という5つのモットーが掲げられている。主な行事を拾って見ると「大阪城博覧会」

目白押しである。「これからの都市は大きなイベントを仕組まないと活性化はできない」と断言したのは堺屋太一氏である。

神戸では来年十一月、神戸商工会議所石野信一会頭の提案による「神戸トータルファッショントピア」が開催されること

が発表された。ファッショントピアは神戸の面目をかけての大フェアである。ポルトピアの結束と盛り上りを期待したい。

△△

KOBE POST



ムサシ

本店
三宮・センター街 TEL 321-0634
11:00AM-7:30PM 毎水曜日休み
さんプラザ店
三宮・さんプラザB; TEL 391-2427
11:10AM-8:00PM 毎月曜日休み

いつも真心をこめて



見知らぬ土地で、見知らぬ人との出会い。
そして、心のふれあい。いつまでも残る旅の
思い出……。

楽しい旅のプランづくりをお手伝い致します。
ハネムーン、家族旅行、グループ旅行など、
海外、国内旅行のご相談は(株)MOAコー
ベツリストへ。

兵庫県登録第134号・日本国有鉄道団体取扱店

(株)MOA コーベツリスト

〒650 神戸市中央区元町通7-1-6
TEL 078(371) 0080 (代)